

安心して最期のケアをしてあげたい！

新連載

エンゼルケアの コミュニケーション

看護職は一般的な職業に比べ、人の死と向き合うことが多い仕事です。

在宅医療、病棟看護現場など、お世話をしていた患者さんが、亡くなられた時に施すのが、「エンゼルケア」。患者さんに看護師が行なう「最期のケア」とも言えます。人生の最期を迎えた人へケアをすることはご本人へのみならず、ご家族に対しても責任重大なことです。だからこそ、とてもこまやかな心配りも必要になります。

ご家族とのほんのささいな行き違いからトラブルにつながることもあるので、最期のケアを安心して行えるためのコミュニケーションについて、今号からエンゼルメイク研究会代表の小林光恵さんに連載していただきます。



アドバイザー

小林光恵(こばやし みつえ)

エンゼルメイク研究会代表

1960年 茨城県行方市生まれ

東京警察病院看護専門学校卒業後、看護師として東京警察病院、茨城県赤十字血液センターなどに勤務ののち、出版関係専門学校を経て編集者として各出版社に勤務。

1991年に独立し、執筆の仕事が中心となる。「おたんこナース」「ナースマン」など。
看護に美容ケアをいかす会代表

エンゼルケアについて事前に詳しく説明や相談を実施するのは難しい場合がほとんどそのため、そのときになってはじめて、状況に応じたコミュニケーションをとることになります。

喪失の直後で平静な状態とはいえないご家族に、必要な声掛け、説明をし、そして相談をしながら、限られた時間の中でケアを進めることがあります。

どんなに心を込めて保清や更衣を行なっても、技術を駆使して傷のカバーができたとしても、また、よかれと思って配慮したさまざまなことも、ご家族がそれを理解し納得していなければ満足につながらず、場合によってはコミュニケーション不足によって「勝手なことをされた」といった怒りが生まれてしまう場合があり、まれに「訴える」といった言葉まで出てしまう場合もあります。これは、ケアを受ける側、ケアする側両者にとって大変残念な事態です。

本連載では、エンゼルケア時のコミュニケーションのポイントをご紹介したいと思います。

エンゼルメイク

亡くなったその人らしい容ぼう・装いに整えるケア全般のこと。つまり、身だしなみの整えのこと。保清や臭気対策、更衣、顔のメイクなど。

エンゼルケア

エンゼルメイク、創部への処置、家族への対応など、担当している間のすべての死後ケアのこと。

コミュニケーションの取り方のギアチェンジが必要です！

患者さんの療養中には、あらかじめインフォームド・コンセントがあり、本人とご家族から一任を受けている状態で容態に応じたケアを行う方向です。救命、苦痛緩和などを目的に。

しかし、臨終後はその場でご家族に判断をあおぎ了承を得る必

要が出てきます。実施する内容について事前に了承を得ていないためです。ただ一つひとつ細かに説明して承諾を得て進めるのは時間的に難しく、ご家族としてもわざわざ感じるかもしれませんから、要所要所で了承を得るといった基本姿勢がおすすめです。

療 養 中

インフォームド・コンセント

→ 医療（ケア）側の判断

実施（観察・与薬・治療処置など）

ギアチェンジ！

臨終以降

①医療（ケア）側からの説明・提案

②家族の意向（または本人の生前の意向）

③医療（ケア）側からの提案・相談

④家族の判断・了承
必ず了承を得る！

⑤実施（エンゼルメイクなど）

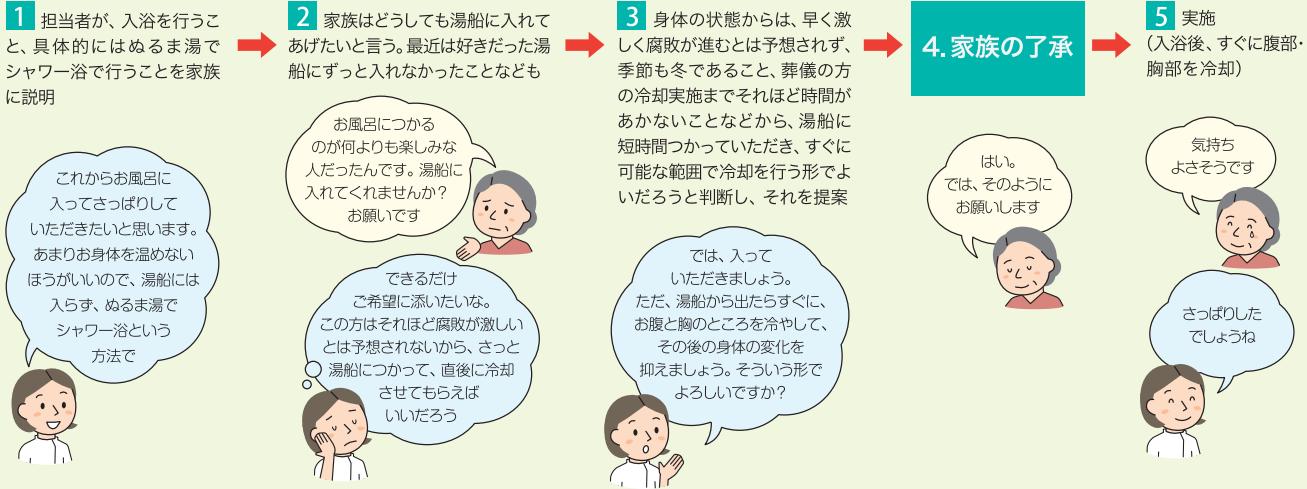
具体的なコミュニケーションの流れ

入浴方法についてのコミュニケーション

死後は身体を保つ機能はすべて停止するため、時間の経過とともにさまざまな変化が不可逆的に起きます。なかでも腐敗進行は外見的な変化や臭気の発生、漏液などつらい印象をもたらすため、できるだけ進行を抑える対応をします。腐敗をもたらす菌は、温かい環境を好むため、なるべく身体を温めず冷却をします。その観点

から、湯船に入ると身体を温め腐敗を助長するので、ぬるま湯でシャワー浴の入浴をおすすめしています。しかし、かたくなにシャワー浴を実施するのではなく、エンゼルケアは貴重な看取りの場面であることを含んで判断します。いずれにしても、家族の了承を得てから実施します。

例えば…



冷却についてのコミュニケーション

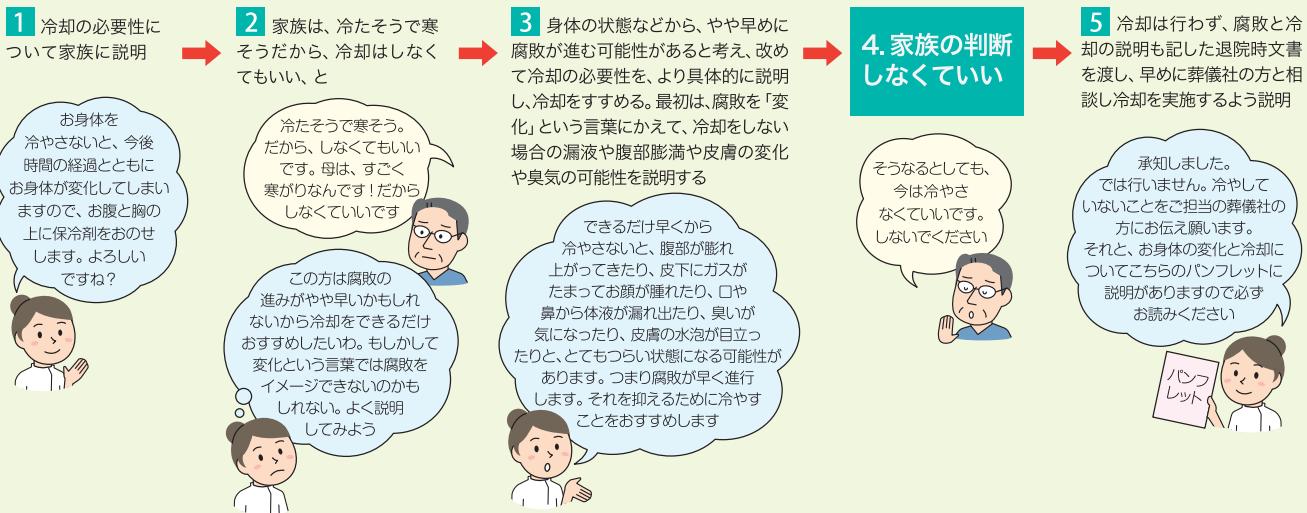
冷却は、エンゼルケアのマストといえる対応です。

しかし、ご家族が腐敗進行について十分理解した上で「して欲しくない」「しなくていい」と判断するなら、それに従うのがエンゼルケアの対応です。ご家族の意向を無視して無理矢理冷却することは、場合によってはご家族が「頼んでいないのに勝手に冷却をされ

てつらい思いをした」という印象につながりかねません。あくまでも、最終判断はご家族であることを忘れずに対応します。

腐敗の発現機序や冷却方法については関連書籍でご確認ください。

例えば…



『ナースのための決定版 エンゼルケア』(学研メディカル秀潤社)

『説明できるエンゼルケア』(医学書院)

『ご遺体の変化と管理』(照林社)